

## 特別福音集会のご案内

警察庁によると、2008年度の自殺者数は約32,000人。その数は、実に11年連続で3万人を超え、10代の学生の自殺が話題に上ることも珍しくありません。

子どもたちの自殺問題は一般に考えられているより深刻で、中・高校教諭の5人に1人は生徒の自殺に、3人に1人は自殺未遂に遭遇したことがあるそうです。また、「死にたい」と訴えたり、リストカットしたりする子どもたちも特殊なケースとは言えないほど増えています。教育現場には「いのち」のケアが必要な子どもたちがいっぱいだと言えるのかもしれない。

生きる意義と勇気とを教えてくれる「いのちの教科書 - 聖書」に基づき、多くの「いのち」と接してこられた、元教諭の小島氏を群馬県よりお迎えして特別福音集会を行わせていただきます。神からの「いのち」のケアを豊かにお受けくださいますようご案内申し上げます。

### いのちの教科書 - 聖書

7月25日（土） 「揺るぎない救い」

7月26日（日） 「揺るぎない人生の土台」

時間はともに午後3時30分より

入場無料 東住吉キリスト集会所にて

- プロフィール -

21年間、小学校の教諭として勤務する。内3年間は韓国・ソウルにある日本人学校の教諭を務める。現在は教員生活を退き、教会のフルタイム牧会者として仕えている。妻と息子3人の5人家族。



小島俊一氏  
(群馬キリストチャペル)